

日本フレックス株式会社 フレキシブルコンジット特性表

形式	特 性															備 考	
	構造	可動配管	固定配管	湾曲性	耐油性	耐熱性	耐寒性	耐候性	防水性	難燃性	電磁波遮へい	耐切粉	耐スパッタ	剛 性	柔軟性		コネクタとの接続防水性
VF- 形	A					80	-30						×				標準形
VF-F 形	A					80	-30						×				標準形
VFS- 形	A					80	-30						×				柔軟形
VK- 形	A					60	-45						×				耐候形
VH- 形	A					105	-35						×				耐熱形
ULV- 形	H	×				105	-35						×				UL規格品(UL360取得)
SR- 形	B					80	-30						×				標準形
SR-F 形	B					80	-30						×				標準形
SRK- 形	C					80	-30						×				被覆 薄肉形
EM- 形	E					80	-30						×				電磁波遮へい形
VFB- 形	D					80	-30										二重外装形
FBN- 形	F					300			×							×	耐熱・切粉対策形
SL- 形	G					300			×							×	耐熱・切粉対策形

特性判定： ---特に優れている。 ---優れている。 ---状況により可。 ×---不可。

注1:フレキシブルコンジットを可動配管を使用する場合は、配管方法をご参照下さい。

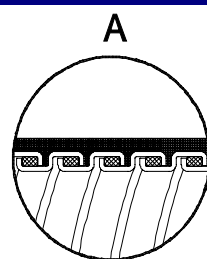
注2:表中の耐寒性温度は、固定配管時の温度です。可動配管を使用する場合は、5 以上の環境でご使用下さい。

注3:表中型式 ~ の耐熱性及び耐寒性温度は、塩化ビニルの物性耐熱・耐寒温度です。

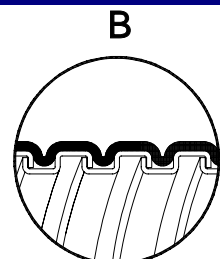
注4:表中 FBN形と SL形の耐熱性温度は、フレキシブルコンジットのみの耐熱性温度です。通常のRBCコネクタ等を使用する場合は、105 までの環境でご使用下さい。

コネクタとの組み合わせにて300 までのご使用をされる時は、バンドリングをご用意しております。

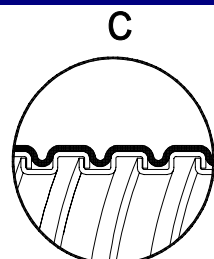
フレキシブルコンジットの構造と構成



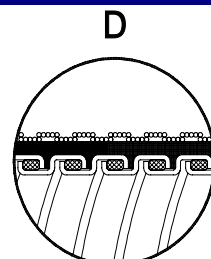
- 1. 帯鋼
- 2. PPパッキン
- 3. 塩化ビニル被覆



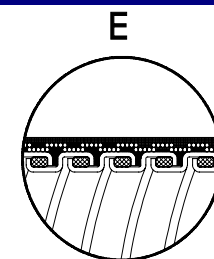
- 1. 帯鋼
- 2. 塩化ビニル被覆



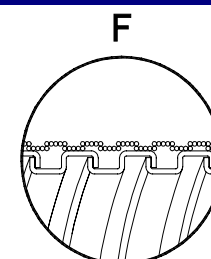
- 1. 帯鋼
- 2. 塩化ビニル被覆



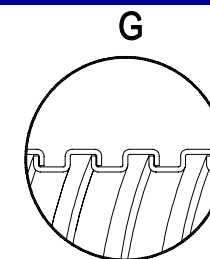
- 1. 帯鋼
- 2. PPパッキン
- 3. 塩化ビニル被覆
- 4. ワイヤブレード



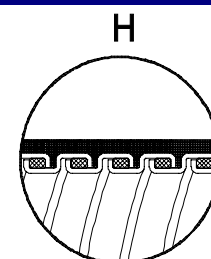
- 1. 帯鋼
- 2. PPパッキン
- 3. ワイヤブレード
- 4. 塩化ビニル被覆



- 1. 帯鋼
- 2. ワイヤブレード



- 1. 帯鋼



- 1. 帯鋼
- 2. 銅パッキン
- 3. 塩化ビニル被覆